

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 岡崎義勝 副委員長 中尾彰宏
幹事 松井健一・谷川陽祐 幹事補佐 樫淵健一

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 大槻知明 副委員長 福田英輔・須山 聡・前原文明
幹事 西村寿彦・石原浩一 幹事補佐 村岡一志・衣斐信介・西本 浩・安達宏一・中村 理

◎本研究会はNS研究会とRCS研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 12月20日(木) 9:30~18:30

21日(金) 9:00~17:00

会場 尾道市民会館(広島県尾道市久保1-15-1. 徒歩:JR尾道駅から15分, バス:JR尾道駅から本線東行きまたは市民病院線で長江口下車, 徒歩2分. また, 本線東行きまたは三美園線で市役所前下車. <https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/map/m254.html> TEL [0848] 37-4126 村岡一志(NTTドコモ))

議題 マルチホップ/リレー/協調, 耐災害無線ネットワーク, センサ・メッシュネットワーク, アドホックネットワーク, D2D・M2M, 無線ネットワークコーディング, ハンドオーバ/AP切替/接続セル制御/基地局間負荷分散/モバイルNW動的再構成, QoS・QoE保証/無線VoIP, 一般

20日午前 RCS(40号室)(9:30~12:10)

RCS-1. 無線センサーネットワークの端末・中継機における送信タイミング自律調停プロトコルの検討

○増田聖乃・アサノ デービッド・不破 泰(信州大)・小松 満(岡山大)・二川雅登(静岡大)

RCS-2. アンライセンスバンドにおける電波雑音の測定方法に関する一検討

○清水 聡・阿野 進・栗原拓哉・鈴木義規(ATR)

RCS-3. 簡易な無線モジュールを用いた920MHz帯の電波環境測定・分析

○栗原拓哉・清水 聡・鈴木義規(ATR)

RCS-4. 無線リソース最適化のための戦略管理アーキテクチャ(WiSMA)における通信品質に基づく802.11axマルチインタフェース制御法 ○中平俊朗・村上友規・アベセカラ ヒランタ・石原浩一・林 崇文・鷹取泰司(NTT)

RCS-5. MIMO SC-FDEにおける受信ウェイト行列の演算量削減に関する検討

○齋藤剣聖・小川恭孝・西村寿彦・大鐘武雄・萩原淳一郎(北大)

RCS-6. UCAによるOAM-MIMO伝送への逐次干渉除去の適用に関する一検討

○齋藤周平・菅沼碩文(早大)・小川賀代(日本女子大)・前原文明(早大)

RCS Expressセッション(40号室)(12:10~12:30)

RCS-7. OAM(軌道角運動量)多重伝送のMIMO伝送との等価性と特長について 太郎丸 真(福岡大)

NS(31号室)(9:55~11:10)

NS-8. 情報指向型センサネットワークプラットフォームの設計と評価

○木村圭吾・望月寛大・水野 修(工学院大)

NS-9. 情報指向型センサネットワークにおけるデータ取得手法の実装と評価 ○望月寛大・水野 修(工学院大)

NS-10. マルチホップ網におけるスループットと公平性の改善技術の研究 ○島津綾香・小川猛志(東京電機大)

NS 奨励講演(31号室)(11:20~12:35)

NS-11. [奨励講演] 機械学習とCFDを用いたデータセンタの動的消費電力最適化

○桑原鋭人・徐 英峰・松田和浩・松岡茂登(阪大)

NS-12. [奨励講演] 道路網におけるユーザの利己性を考慮した最適ルーティングのためのトラヒック情報制御方式

○原 崇徳・笹部昌弘・笠原正治(奈良先端大)

NS-13. [奨励講演] DHTクラスタリングを用いたブロックチェーンアーキテクチャ

○金子勇大・朝香卓也(首都大東京)

20日午後 特集セッション「次世代無線アクセス/IoTネットワーク技術」(40号室)(13:50~16:30)

共通-14. [依頼講演] 電波強度を活用した混雑度, 待ち時間, 通過人数推定 小川将克(上智大)

共通-15. [依頼講演] モバイルネットワーク機能のソフトウェア化の取り組み

○井上義雄・秋山裕子・小林一成(富士通)

共通-16. [依頼講演] 3GPPにおけるIoT関連標準化動向 永田 聡(NTTドコモ)

共通-17. [依頼講演] 異なるIoTプラットフォームの相互運用を実現する仮想IoT-クラウド連携基盤(Fed4IoT)の

研究開発プロジェクトの紹介 ○金井謙治・中里秀則・金光永煥（早大）・田崎 創（IIJ）・中村健一・上杉 充（パナソニック）・横谷哲也・向井宏明（金沢工大）・甲藤二郎（早大）

共通-18.〔依頼講演〕 LPWA による IoT ソリューションについて 上杉 充（パナソニック）

共通-19.〔依頼講演〕 5G を見据え新たな基地局設置手法の検討を行う基地局収容型 LED 街路灯の実証実験

○安井宏友・毛利政之・内田和輝（KDDI）

招待講演（40号室）（16：40～18：30）

共通-20.〔招待講演〕 鉄道等の社会インフラが抱える課題の解決を支える通信ネットワーク基盤

○木下裕介・武 啓二郎・岡村 敦（三菱電機）・岩澤永照・野末道子（鉄道総研）・金井謙治・甲藤二郎・亀山 渉・津田俊隆（早大）・加辺 徹（アイ・エス・ピー）

共通-21.〔招待講演〕 時間情報を用いた無線信号処理 府川和彦（東工大）

21日午前 NS（40号室）（9：25～12：05）

NS-1. 待機型巡回保守のための設備設計法

○平田孝志（関西大）・山本 宏・鎌村星平・植村芳彦・岡 利幸・前田英樹（NTT）・山本 幹（関西大）

NS-2. クラウドマニファクチャリング向け TSN を用いた運用管理技術の検討 ○光野正志・高橋清隆（日立）

NS-3. Low Bandwidth and High Privacy Traffic Monitoring System Architecture Integrating Cloud Computing and Edge Computing

○Jiaxing Lu (Univ. of Tokyo)・Kouchirou Amemiya (FUJITSU)・Akihiro Nakao (Univ. of Tokyo)

NS-4. ワイヤレスセンサーネットワークにおけるデータ集約ツリーの利用エネルギー最小化問題適用アルゴリズムの提案 松浦 洋（NTT）

NS-5. Transmission Power Minimization Extension in Active Access-Point Configuration Algorithm for Elastic Wireless Local-Area Network System ○Md. Manowarul Islam・Nobuo Funabiki・Minoru Kuribayashi (Okayama Univ.)・Wen-Chung Kao (National Taiwan Normal Univ.)

NS-6. An Extension of Throughput Drop Estimation Model for Three-Link Concurrent Communications under Partially Overlapping Channels and Channel Bonding in IEEE 802.11n WLAN ○Kwenga Ismael Munene・Nobuo Funabiki・Rahardhita Widyatra Sudibyo・Md. Manowarul Islam・Minoru Kuribayashi (Okayama Univ.)

21日午前 RCS（31号室）（9：00～12：05）

RCS-7. IoT ハイブリッドセンサーネットワーク及び高度センシング技術による医療・介護支援システムに関する研究開発状況と今後の課題 松江英明・布 房夫・山口一弘（公立諏訪東京理科大）・古屋靖哲（キッセイコムテック）・井口敦司（アイデアシステム）・○柘植 晃・篠田有崇（WSN-ATEC）

RCS-8. IEEE802.11 メッシュネットワークにおける経路制御方式及びデータ伝送方式の検討

○布 房夫・篠原史彦・山口一弘・松江英明（公立諏訪東京理科大）・柘植 晃・篠田有崇（WSN-ATEC）

RCS-9. LoraWAN における CSS 変調方式のシミュレーション評価とフィールド実験による受信電力及びパケット誤り率特性評価結果について ○阿部京華・村松大成・中島圭吾・田口三峰・山口一弘・松江英明（公立諏訪東京理科大）・井口敦司（アイデアシステム）・廣島 佑（大井電気）

RCS-10. 24 GHz 帯レーダーを用いた人の呼吸、心拍及び生活挙動における検出機能の検討 ○田中祥之・忠地将吾・山口一弘・松江英明（公立諏訪東京理科大）・古屋靖哲（キッセイコムテック）・斎藤光正（CQ-Snet）

RCS-11. LTE システムにおける DPS-CoMP を利用した SPF-MIMO スケジューリングの提案と評価

○小竹啓輝・服部 武・小川将克（上智大）

RCS-12. HAPS モバイル通信におけるセル構成に関する一検討

○柴田洋平・金沢 昇・星野兼次・太田喜元・長手厚史（HAPS モバイル）

RCS-13. ヘテロジニアスセルラーネットワークにおける QoS 基準スリープ制御へのキャリアアグリゲーション技術の適用効果 ○吉田竜太・眞田耕輔・森 香津夫（三重大）

21日午後 IEEE VTS Tokyo Chapter 協賛セッション（40号室）（13：20～14：10）

〔特別講演：IEEE VTS Distinguished Lecture〕 TBD Sumei Sun (Inst. for Infocomm Research, Singapore)

NS（40号室）（14：20～15：35）

NS-14. A TCP Fairness Control Method for Concurrent Communications in Elastic WLAN System Using Raspberry Pi Access-Point ○Rahardhita Widyatra Sudibyo・Nobuo Funabiki・Minoru Kuribayashi・Kwenga Ismael Munene・Md. Manowarul Islam (Okayama Univ.)・Wen-Chung Kao (National Taiwan Normal Univ.)

NS-15. A Study of Network Configuration Optimization for Wireless Local-Area Network with Up To Three Raspberry Pi Access-Points under Concurrent Communications ○Mousumi Saha・Nobuo Funabiki・Rahardhita Widyatra Sudibyo・Minoru Kuribayashi (Okayama Univ.)・Wen-Chung Kao (National Taiwan Normal Univ.)

NS-16. A Suit of Anonymous Communication Protocols in Delay Tolerant Networks

Kazuya Sakai (Tokyo Metropolitan Univ.)

RCS（31号室）（14：20～17：00）

RCS-17. 可変 Cyclic Prefix 長に基づく OFDM システムの 2 パスモデルにおけるスループットに関する理論的検討

○荒川雅矢・落合秀樹 (横浜国大)

RCS-18. 超直交畳み込み符号化 OFDM システムのソフトウェア無線機による実装とフェージング環境下における特性評価 ○横川朋樹・落合秀樹 (横浜国大)

RCS-19. インタリーブ分割多元接続におけるガウス確率伝搬法を用いた大規模信号検出に関する検討

○河端 航・西村寿彦・大鐘武雄・小川恭孝 (北大)

RCS-20. 上り回線非直交多元接続 (NOMA) における周波数領域送信等化を用いるシングルキャリア伝送の一検討

○真山健大・秋元浩平・亀田 卓・末松憲治 (東北大)

RCS-21. 伝送シミュレーションを用いた下りリンク非直交多元接続における電力割当て法に関する一検討

○北川 竜・高畑文雄 (早大)

RCS-22. 過負荷 MIMO 通信路のための基底格子縮小を行う SIC を用いた繰返し軟判定復号

○井上 翼・田野 哲・侯 亜飛 (岡山大)

◆IEEE VTS Tokyo Chapter 協賛

☆NS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2019 年 1 月 17 日 (木), 18 日 (金) 長崎県美術館 [締切済] テーマ: NW ソフトウェア (ソフトウェアアーキテクチャ, ミドルウェア), NW アプリケーション, SOA/SDP, NGN/IMS/API, 分散制御・ダイナミックルーチング, グリッド, NW 及びシステム信頼性, NW 及びシステム評価, 一般

3 月 4 日 (月), 5 日 (火) 沖縄コンベンションセンター [未定] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】 NS 研究会幹事・幹事補佐

E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org

樫渕健一 (NTT) TEL [0422] 59-6458

松井健一 (NTT) TEL [0422] 59-3018

◎最新情報は, NS 研ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい.

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2019 年 1 月 31 日 (木), 2 月 1 日 (金) 阪大中之島センター [締切済] テーマ: 無線通信のための信号処理, 学習, 数理, 情報理論及び一般

3 月 6 日 (水)~8 日 (金) YRP 横須賀リサーチパーク [1 月 10 日 (木)] テーマ: 移動通信ワークショップ

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

村岡一志 (NTT ドコモ)

E-mail: rcs_ac-entry@mail.ieice.org